

タイにおけるサトウキビ近縁遺伝資源の調査収集

伊禮 信¹⁾・Nipon Iamusupisit²⁾・杉本 明³⁾・Taksina Sansayawichai⁴⁾・
Stat Pintasen⁴⁾・Kanoktip Lertdprasertrat⁵⁾・Wanlipa Schat⁵⁾

- 1) 沖縄県農業試験場・作物部・さとうきび育種研究室
- 2) タイ・農業局畑作物研究所
- 3) 九州農業試験場・作物開発部・さとうきび育種研究室
- 4) タイ・コンケン畑作物研究センター
- 5) タイ・スパンブリ畑作物研究センター

Collaborative Exploration for Collecting Wild Sugarcane Germplasm in Thailand, 1999

Shin IREI¹⁾, Nipon IAMUSUPASIT²⁾, Akira SUGIMOTO³⁾, Taksina SANSAYAWICHAJ⁴⁾,
Stat PINTANSEN⁴⁾, Kanoktip LERTDPRASERTRAT⁵⁾ and Wanlipa SCHAT⁵⁾

- 1) *Laboratory of Sugarcane Breeding, Okinawa Prefectural Agricultural Experimental Station, Naha, Okinawa 903-0814, Japan*
- 2) *Field Crops Research Institute, Department of Agriculture Thailand, Bangkok, 10900, Thailand*
- 3) *Laboratory of Sugarcane Breeding, Kyushu National Agricultural Experimental Station, Nishinoomote, Kagoshima 891-3102, Japan*
- 4) *KhonKaen Field Crops Research Center, KhonKaen, 4000, Thailand*
- 5) *SuphanBuri Field Crops Research Center, U-Thong SuphanBuri, 72160, Thailand*

Summary

An exploration for sugarcane wild relatives was conducted from November 16th to December 15th, 1999 in Thailand. During the exploration, 153 samples of sugarcane wild relatives, *Saccharum spontaneum* (133), *Erianthus* spp. (19) and *Saccharum* hybrid (1) were collected.

Collected sample were rich in variation. Out of 19 samples, 3 samples of *Erianthus* spp. looked vigorous, they may have capability of very high biomass production. Some samples of *S. spontaneum* have good characteristics of wide root system, high capability of ratooning and early heading. They will be good materials for breeding good cultivars with high adaptability to unfavorable natural condition.

KEY WORDS: adaptability to unfavorable natural condition, early heading, high capability of ratooning, *Saccharum spontaneum*, *Erianthus* spp., interspecific and intergenetic hybridization, genetic resource

1. 目的

さとうきび栽培の主産地は、台風、干ばつに代表される気象災害や、冬季の寡日照、種子島の降霜、脊薄な土壤に代表される厳しい自然条件下の南西諸島地域である。厳しい自然条件のもとで安定した生産を継続するには、各地域への高度な適応性を備えた品種が必要であるが、多くの栽培品種は十分な適応性を持つには至っていない。

永富らは、気象災害への抵抗性や脊薄土壤への適応性、強株出性、病害虫抵抗性の導入を目的に、さとうきび野生種(*Saccharum spontaneum*, 以後、野生種と表記する)および近縁種を用いた種属間交雑を始めた¹⁾。九州農試では、不良環境適応性、極早熟性、優れた物質生産性を導入するため種属間交雑を行い、物質生産力が高く、株出能力に優れる系統を育成中である^{2), 3), 5)}。効率的に種属間交雑を行うには、変異に富んだ遺伝資源が必要である。タイは野生種の起源地であるインドと、高貴種の起源地ニューギニア島との間にあり、野生種や、祖先種の一つであるエリアンサス属植物(*Erianthus* spp., 以後、エリアンサス)の豊かな変異が知られているため、タイにおいてこれら植物の探索・収集を実施した。

2. 方法

出穂期である11月～12月に探索を実行した。Table 1に探索・収集の日程を、Fig. 1に探索の経路を示した。11月19～28日に東北および東部(経路 a), 11月29～12月5日に南東部(経路 b), 12月6～12日に中西部(経路 c)を調査した。収集地及び探索日程は共同研究者であるタイ農業局畑作物研究所 Nipon Iamsupasit, コンケン畑作物研究センターのTaksina Sansayawichaiの現地情報に基づいて決定した。収集地での調査はInternational Society of Sugarcane Technologists (ISSCT; 国際甘蔗糖技術者会議)の形式のもとに杉本が作成した調査票を用いた。収集は全て栄養体で行い、コンケン畑作物研究センターおよびスパンブリ畑作物研究センターで保存している。

3. 収集の結果

Table 1に収集の結果を示した。経路 a では野生種61点とエリアンサス4点を収集した。経路 b では野生種53点とエリアンサス8点, c では野生種21点, エリアンサス8点, 自然交雑の可能性をもつ不明種1点を収集した。

Fig. 2に収集した遺伝資源の分布の概略図を、Table 2-1～6に分布状況を、またTable 3-1～6には収集地での外観および茎内部の特性を示した。99T-54, 69, 133のエリアンサスと99T-128の不明種は、伸長性に優れ茎が太く、分けつが多かった。

4. 所感

各探索経路で、変異豊かな野生種およびエリアンサスの分布が確認できた。

経路 a では、田畑沿いの水路や用水池脇に野生種の分布が見られ、メコン川の堤や中洲には野生種の大群落があり、杉本らの報告に一致した⁴⁾。東北部は土壤有機物の少ない砂質土壤が広域に分布し、耕作土の下には硬土層が分布することが知られる。乾燥した条件下で生育していた遺伝資源

は、干ばつや脊薄土壤に対して高い適応性を持つことが期待できる。

経路 b では、ウボンラタチャニ (UBON RATCHANI) からナコンラチャシマ (NAKHON RATCHASIMA) に至る間、田畑沿いの水路や用水池脇に野生種の分布はほとんど見られず、チー (CHI) 川等比較的水量のある河川沿いに群落が見られた。杉本らが報告したように、本種の分布拡大に河川が重要な役割を果たしたことが推察された⁴⁾。コーチャン (CHO CHAN) において、海岸近くの低地で野生種を収集した。海を隔てた離島に野生種が分布することは、さとうきびの分布拡大を考える上で興味深い。バンコク (BANGKOK) 周辺の平地では、ほぼ同じ出穂期の野生種とエリアンサスが混在していた。さとうきびの成立に関与したと推察される自然交雑の情景を想起させるものであった。

経路 c では、バンコクからスパンブリ (SUPHANBURI) に至る間およびカンペンペット (KAMPHAENG PHET) 周辺で野生種の分布が見られ、多くの場所でエリアンサスと混在していた。この地域で、高い物質生産力の遺伝資源として期待できる草姿の大きなエリアンサスを数点収集した。ミャンマー国境近くでは、野生種は低地で見られるのみで、山地はエリアンサスの分布がほとんどであった。この地域の標高の高い溪流沿いで野生種を収集した。どのような経緯で分布するに至ったのか興味深い。

収集した遺伝資源は多様な変異が認められた。栽培品種の南西諸島における適応性を高めるため、野生種は早熟性や株出能力、水平方向に大きな根系をもつ特性の遺伝資源として、一方、エリアンサスは高い物質生産力、土壤深くまで到達する根系をもつ特性の遺伝資源として利用が期待される。

各探索経路で、道路拡張、河川改修や外来雑草の侵入により、野生種の群落は減少しつつあり、数年のうちに多くの貴重な遺伝資源が失われると推察された。多様な遺伝資源の確保のため、タイ国内に分布する野生種および近縁種は貴重であり、早急に調査・収集を行う必要がある。日本・タイ両国の連携と協力による調査・収集の実施が有効であろう。

今回収集した遺伝資源は、探索・調査の終了後に日本へ導入する予定であったが、タイ国内の状況が急変し、直接導入することはできなかった。農業局担当者との話し合いの結果、コンケン、スパンブリの両畑作物研究センターで増殖した後の導入に向け、遺伝資源の交換に関する協定の締結を検討している。

5. 謝辞

今回の探索・収集では、生物資源研究所遺伝資源第一部植物探索チーム長の長峰司博士、国際農林水産業研究センターバンコク事務所の鈴木政昭博士、タイ農業局の Preecha Suriyaphan 氏はじめ、関係する多くの方々にご協力いただいた。記して、謝する。

6. 引用文献

- 1) 永富成紀 (1982) 沖縄におけるサトウキビの種属間交配育種の方法と問題点. 沖縄県農業試験場報告 7: 1-14.

- 2) 杉本明・前田秀樹・氏原邦博・水本文洋・佐藤光徳・吉田典夫・宮平永憲・宮城克浩・仲宗根盛雄・前田剛希 (1998) 長期多回株出多収性さとうきび品種の育成—九州農試育成品種の株出の特徴— 熱帯農業 42 (別冊 2) : 33-34.
- 3) 杉本明・氏原邦博・下田聡・前田秀樹 (1998) 長期多回株出多収性さとうきび品種の育成—サトウキビ近縁植物の株に見られる特徴— 熱帯農業 42 (別冊 2) : 35-36.
- 4) 杉本明・ウェラポンポンラグデイ・プリーチャスリヤパン・タクシナサンサヤヴィチャイ・スリスダテイッパヤル・松岡誠・プリーチャプラマニ (1999) タイで収集した高糖性のサトウキビ野生種 熱帯農業 43 (別冊 2) : 7-8.
- 5) 杉本明・氏原邦博・下田聡・宮平永憲・宮城克浩・伊禮信 (1999) 長期多回株出多収性さとうきび品種の育成—萌芽性が優れる系統の株出初期の分けつ数と仮茎長— 熱帯農業 43 (別冊 2) : 19-20.

Table 1 Itinerary of the exploration in Thailand
タイにおけるさとうきび遺伝資源の探索・収集日程

日時	探索・収集地	収集点数			備考			
		野生種 <i>S. spontaneum</i>	近縁種 <i>E. spp.</i>	不明種 <i>S. hybrid</i>				
第1日	11/16 火 移動	日本 (成田) タイ農業局	→ タイ (バンコク)		バンコク	泊		
第2日	11/17 水 表敬訪問	タイ畑作物研究センター 国際農研			バンコク	泊		
第3日	11/18 木 探索旅程調整	タイ農業局 タイ畑作物研究センター			バンコク	泊		
第4日	11/19 金 移動		→ コンケン		コンケン	泊		
第5日	11/20 土 探索準備				コンケン	泊		
第6日	11/21 日 探索準備				コンケン	泊		
第7日	11/22 月 東北部探索	コンケン	→ ナコンパノン	13	2	ナコンパノン	泊	
第8日	11/23 火 東北部探索	ナコンパノン	→ ウボンラタチャニ	10	1	ウボンラタチャニ	泊	
第9日	11/24 水 東北部探索	ウボンラタチャニ	→ ナコンラチャシマ	6		ナコンラチャシマ	泊	
第10日	11/25 木 東北部探索	ナコンラチャシマ	→ コンケン	13		コンケン	泊	
第11日	11/26 金 東北部探索	コンケン	→ コンケン	15	1	コンケン	泊	
第12日	11/27 土 東北部探索	コンケン	→ コンケン	4		コンケン	泊	
第13日	11/28 日 収集物整理	コンケン畑作物センター				コンケン	泊	
第14日	11/29 月 南東部探索	コンケン	→ アランヤプラテット	16	1	アランヤプラテット	泊	
第15日	11/30 火 南東部探索	アランヤプラテット	→ サカエオ	5	2	サカエオ	泊	
第16日	12/1 水 南東部探索	サカエオ	→ チャンタブリ	3	3	チャンタブリ	泊	
第17日	12/2 木 南東部探索	チャンタブリ	→ コー・チャン	10	1	コー・チャン	泊	
第18日	12/3 金 南東部探索	コー・チャン	→ チャンタブリ	20	1	チャンタブリ	泊	
第19日	12/4 土 南東部探索	タイ農業局				バンコク	泊	
第20日	12/5 日 収集物整理	タイ畑作物研究センター				バンコク	泊	
第21日	12/6 月 収集物整理 探索旅程調整	バンコク	→ スパンブリ			スパンブリ	泊	
第22日	12/7 火 中西部探索	スパンブリ	→ カンベンベット	5		1	カンベンベット	泊
第23日	12/8 水 中西部探索	カンベンベット	→ マエソット	7	4		マエソット	泊
第24日	12/9 木 中西部探索	マエソット	→ カンベンベット	2	3		カンベンベット	泊
第25日	12/10 金 中西部探索	カンベンベット	→ スパンブリ	4			スパンブリ	泊
第26日	12/11 土 移動・収集物整理	スパンブリ	→ バンコク				バンコク	泊
第27日	12/12 日 収集物整理	タイ農業局・タイ畑作物研究センター					バンコク	泊
第28日	12/13 月 調整	タイ農業局・タイ畑作物研究センター					バンコク	泊
第29日	12/14 火 表敬訪問	タイ農業局	→				バンコク	泊
第30日	12/15 水 移動	国際農研 タイ (バンコク)	→ 日本 (成田)					
				収集点数	小計	133	19	1
				収集点数	合計		153	

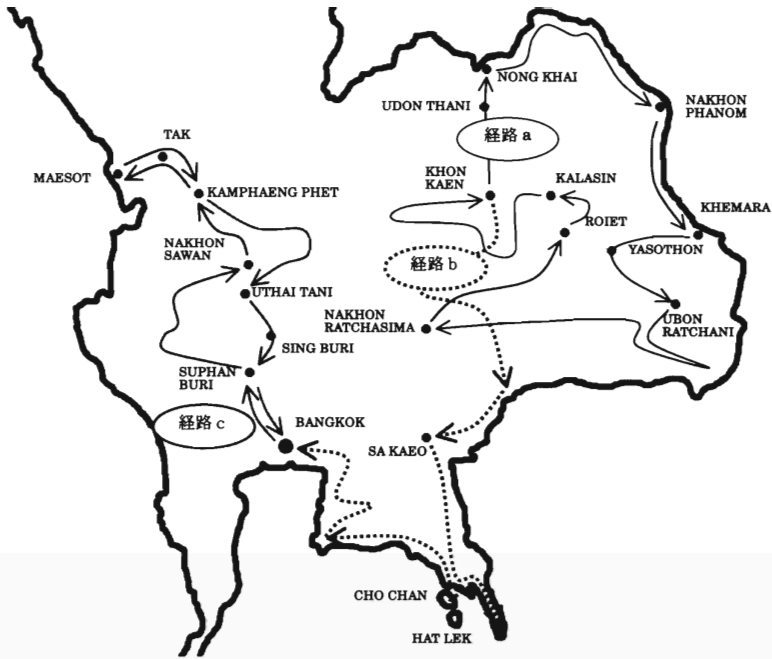


Fig. 1 Route of exploration for collecting wild sugarcane relatives.
 探索・収集の旅路
 ※ 経路 a : 東北および東部, 経路 b : 南東部, 経路 c : 中西部

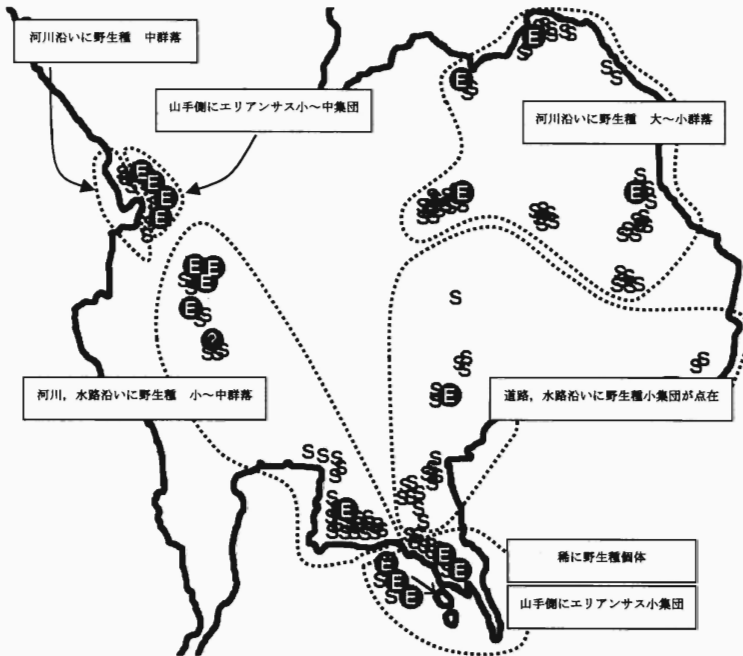


Fig. 2 Distribution of wild sugarcane relatives.
 収集した遺伝資源の分布
 ※ S : *S. spontaneum*, E : *Erianthus*. spp, ? : *S. hybrid*

Table 2-1 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の形態	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状態
99T-	1	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/22	ウトンタニ〜ノカイ	17° 58' 913	102° 55' 121	田畑内 , 畑地沿の用水地脇 , 粘土質土壌
99T-	2	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/22	ウトンタニ〜ノカイ	17° 59' 808	102° 57' 129	川沿い
99T-	3	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/22	ウトンタニ〜ノカイ	17° 59' 808	102° 57' 129	川沿い
99T-	4	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (大)	99/11/22	ウトンタニ〜ノカイ	17° 59' 808	102° 57' 129	川沿い , 野生種に混り、個体が大規模に点在
99T-	5	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/22	ボントビキ	18° 06' 152	103° 04' 932	川沿い
99T-	6	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/22	ボントビキ	18° 06' 152	103° 04' 932	川沿い , 砂質土壌
99T-	7	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体	99/11/22	ボントビキ	18° 06' 152	103° 04' 932	川沿い , 砂質土壌
99T-	8	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/22	ナコンパノ	18° 16' 556	103° 14' 319	川沿い , 砂質土壌
99T-	9	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/22	ナコンパノ	18° 16' 669	103° 14' 642	田畑沿い , 粘土質土壌
99T-	10	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/22	ナコンパノ	18° 20' 032	103° 19' 704	田畑内 , 粘土質土壌
99T-	11	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/22	ナコンパノ	18° 25' 731	103° 25' 994	田畑沿い , 粘土質土壌
99T-	12	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団	99/11/22	ナコンパノ	18° 20' 137	103° 41' 658	川沿い
99T-	13	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/22	ナコンパノ	18° 16' 810	103° 59' 281	田畑沿い , 粘土質土壌
99T-	14	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/22	ナコンパノ	17° 21' 880	104° 47' 570	田畑沿い , 個体が小規模で点在
99T-	15	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/22	ナコンパノ	17° 10' 539	104° 47' 701	川沿い , 砂質土壌
99T-	16	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 56' 282	104° 43' 762	川沿い , 砂質土壌
99T-	17	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 56' 283	104° 43' 763	川沿い , 砂質土壌
99T-	18	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 55' 935	104° 43' 742	川沿い , 砂質土壌
99T-	19	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 55' 935	104° 43' 742	川沿い , 砂質土壌
99T-	20	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 32' 349	104° 43' 894	川沿い , 砂質土壌
99T-	21	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 26' 057	104° 37' 498	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-	22	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 23' 449	104° 34' 314	川沿い , 砂質土壌
99T-	23	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 23' 449	104° 34' 314	川沿い , 砂質土壌
99T-	24	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 07' 362	104° 35' 930	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-	25	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/23	ナコンパノ〜ケマラ・ヤソト	16° 07' 362	104° 35' 930	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥

Table 2-2 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の状態	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状態
99T-26	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/23	ナコンパノン〜ケマラ・ヤットン	16° 07' 362	104° 35' 930	川沿い, 砂質土壌, 乾燥
99T-27	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/24	テットウトン	14° 53' 633	105° 04' 964	川沿い, 砂質土壌, 乾燥
99T-28	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/24	テットウトン	14° 53' 633	105° 04' 964	川沿い, 砂質土壌, 乾燥
99T-29	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/24	ヤットン〜ウボノラガチャニ	14° 44' 340	104° 40' 881	川沿い, 砂質土壌
99T-30	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/24	ヤットン〜ウボノラガチャニ	14° 44' 340	104° 40' 881	川沿い, 砂質土壌
99T-31	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/24	ヤットン〜ウボノラガチャニ	14° 37' 698	102° 48' 586	田畑内, 砂質土壌
99T-32	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/24	ヤットン〜ウボノラガチャニ	14° 37' 698	102° 48' 586	田畑沿い, 砂質土壌
99T-33	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/25	ヤットン〜ウボノラガチャニ	15° 47' 663	104° 06' 416	田畑沿い, 乾燥した土壌
99T-34	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/25	ヤットン〜ウボノラガチャニ	15° 47' 963	104° 06' 610	田畑沿い, 砂質土壌
99T-35	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/25	チー川近く	15° 48' 082	104° 02' 185	田畑沿い, 砂質土壌, 乾燥
99T-36	野生種	<i>S. spontanium</i>		99/11/25	チー川近く	15° 48' 003	104° 07' 334	川沿い
99T-37	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/25	チー川近く	15° 47' 981	104° 07' 401	川沿い, 砂質土壌, 乾燥
99T-38	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/25	チー川近く	15° 48' 046	104° 07' 264	川沿い
99T-39	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団	99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 12' 058	103° 37' 203	川沿い, 砂質土壌
99T-40	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 19' 440	103° 36' 887	田畑沿い
99T-41	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 19' 440	103° 36' 887	田畑沿い
99T-42	野生種	<i>S. spontanium</i>		99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 19' 440	103° 36' 887	川沿い
99T-43	野生種	<i>S. spontanium</i>		99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 19' 440	103° 36' 887	川沿い
99T-44	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 19' 106	103° 36' 421	田畑沿い
99T-45	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/25	ロイエット〜カテシン	16° 20' 084	103° 34' 602	川沿い, 砂質土壌
99T-46	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/26	コンケン近く	16° 28' 780	102° 30' 693	田畑沿い, 湿潤な土壌
99T-47	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/26	コンケン近く	16° 37' 427	102° 23' 364	田畑沿い, 道路脇, 砂質土壌
99T-48	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/26	コンケン近く	16° 38' 516	102° 22' 927	小池脇, 川沿いに群落が散在
99T-49	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/26	コンケン近く	16° 38' 516	102° 22' 927	小池脇, 湿潤な土壌
99T-50	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中〜小)	99/11/26	コンケン近く	16° 38' 516	102° 22' 927	道路沿い, 空き地, 乾燥した土壌

Table 2-3 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の状況	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状況
99T-	51	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体	99/11/26	コンケン近く	16° 40' 535	102° 21' 050	川沿い ,
99T-	52	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/26	フーヤン	16° 40' 535	102° 21' 050	川沿い , 砂質土壌
99T-	53	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/26	フーヤン	16° 40' 142	102° 17' 828	川沿い , 粘土質土壌
99T-	54	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/11/26	フーヤン	16° 40' 434	102° 15' 956	田畑沿い , 粘土質土壌
99T-	55	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (中~小)	99/11/26	フーヤン	16° 41' 339	102° 22' 272	道路沿い , 粘土質土壌 , 乾燥
99T-	56	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大~中)	99/11/26	ノーラーガム・コンケン	16° 46' 518	102° 21' 203	道路沿い ,
99T-	57	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/11/26	ノーラーガム・コンケン	16° 48' 258	102° 20' 067	道路沿い , やや乾燥した土壌
99T-	58	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/26	シーブ'ンリヨン・D. R. カンボ'・アランブ'ー'ア'ロ	16° 53' 295	102° 16' 747	川沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	59	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/26	シーブ'ンリヨン・D. R. カンボ'・アランブ'ー'ア'ロ	16° 53' 295	102° 16' 747	川沿い , やや粘土質土壌 , 湿潤
99T-	60	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/26	シーブ'ンリヨン・D. R. カンボ'・アランブ'ー'ア'ロ	16° 54' 263	102° 21' 998	道路沿い , 小池脇 , 砂質土壌
99T-	61	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/26	クボ'ンラット'ダ'ム'のコンケン側	16° 47' 612	102° 37' 083	道路沿い , やや乾燥した土壌
99T-	62	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/27	コンケン近く	16° 25' 957	102° 54' 249	田畑沿い , 粘土質土壌 , 湿潤
99T-	63	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/27	コンケン近く	16° 25' 982	102° 54' 842	田畑沿い , 粘土質土壌 , 湿潤
99T-	64	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/27	コンケン近く	16° 31' 490	102° 55' 078	田畑沿い , 粘土質土壌
99T-	65	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/27	コンケン近く	16° 31' 441	102° 54' 326	川沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	66	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	コンケン〜ナコンラチャシマ	15° 21' 868	102° 44' 827	, 砂質土壌 , 湿潤
99T-	67	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ'・アランブ'ラテット	14° 11' 476	102° 41' 364	田畑沿い ,
99T-	68	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ'・アランブ'ラテット	14° 09' 817	102° 40' 200	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-	69	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	集団 (中)	99/11/29	サカエ'・アランブ'ラテット	14° 09' 817	102° 40' 200	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-	70	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ'	13° 58' 452	102° 46' 917	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-	71	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ'	13° 58' 452	102° 46' 917	田畑沿い
99T-	72	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ'	13° 49' 900	102° 37' 084	, 乾燥した土壌
99T-	73	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ'	13° 40' 360	102° 31' 524	田畑内
99T-	74	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ'	13° 43' 097	102° 27' 436	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-	75	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ'	13° 47' 801	102° 05' 967	田畑沿い

Table 2-4 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の状況	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状態
99T-	76	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/11/29	サカエ	13° 47' 755	102° 05' 748	田畑内 , 乾燥した土壌
99T-	77	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ	13° 47' 755	102° 05' 748	田畑内 , 乾燥した土壌
99T-	78	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ	13° 47' 462	102° 05' 216	田畑内 , 乾燥した土壌
99T-	79	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ	13° 45' 928	102° 05' 538	川沿い , 湿潤な土壌
99T-	80	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	サカエ	13° 14' 342	102° 11' 291	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-	81	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/29	サカエ	13° 04' 514	102° 15' 601	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-	82	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/29	チャンタブリ	12° 43' 787	102° 13' 678	田畑内 , 乾燥した土壌
99T-	83	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/30	チャンタブリ	12° 35' 358	102° 08' 738	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-	84	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/11/30	チャンタブリ	12° 35' 116	102° 09' 169	田畑沿い
99T-	85	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (中)	99/11/30	チャンタブリ	12° 27' 830	102° 11' 819	道路沿い , 湿潤な土壌
99T-	86	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/11/30	チャンタブリ	12° 27' 124	102° 15' 728	田畑内 ,
99T-	87	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (中)	99/11/30	チャンタブリ〜トラット	12° 17' 917	102° 28' 482	田畑沿い ,
99T-	88	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	集団 (大)	99/11/30	チャンタブリ〜トラット	12° 15' 304	102° 30' 284	田畑沿い ,
99T-	89	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/11/30	チャンタブリ〜トラット	12° 13' 362	102° 30' 317	田畑沿い , 砂質土壌
99T-	90	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (中)	99/12/1	トラット	12° 11' 394	102° 28' 282	川沿い , 湿潤な土壌
99T-	91	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/1	コーチャン	12° 00' 252	102° 22' 128	道路沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-	92	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/1	コーチャン	12° 06' 927	102° 19' 881	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-	93	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/12/1	コーチャン	12° 01' 700	102° 17' 578	道路沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	94	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/1	コーチャン	12° 02' 925	102° 17' 996	田畑沿い , 砂質土壌
99T-	95	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/12/1	コーチャン	12° 03' 126	102° 17' 794	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-	96	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/2	コーチャン	12° 06' 300	102° 16' 137	川沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	97	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/2	コーチャン	12° 06' 300	102° 16' 137	川沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	98	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/12/2	チャンタブリ〜トラット	12° 23' 632	102° 20' 905	田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	99	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/2	チャンタブリ〜トラット	12° 35' 464	102° 08' 561	田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-	100	野生種 <i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/12/2	チャンタブリ	12° 37' 479	102° 08' 681	田畑内 ,

Table 2-5 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の状況	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状態
99T-101	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/2	チャンタブリ	12° 38' 293	102° 07' 811	川沿い ,
99T-102	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (小)	99/12/2	ラコン	12° 46' 064	101° 50' 467	田畑内 , 湿潤な土壌
99T-103	近縁種	<i>Erianthus</i> sp.	個体 (中)	99/12/2	ラコン	12° 46' 064	101° 50' 467	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-104	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/2	ラコン	12° 47' 043	101° 45' 863	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-105	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/2	ラコン	12° 46' 550	101° 43' 436	田畑沿い , 乾燥した土壌
99T-106	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/2	ラコン	12° 46' 291	101° 43' 015	道路沿い
99T-107	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ラコン	12° 46' 699	101° 40' 633	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-108	野生種	<i>S. spontanium</i>	個体 (中)	99/12/3	ラコン	12° 39' 794	101° 30' 850	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-109	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 39' 361	101° 28' 712	田畑沿い , 湿潤な土壌
99T-110	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団	99/12/3	ラコン	12° 41' 340	101° 12' 086	田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-111	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 43' 284	101° 08' 640	田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-112	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 43' 284	101° 08' 640	田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤
99T-113	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 44' 360	101° 05' 703	田畑沿い , 砂質土壌
99T-114	近縁種	<i>Erianthus</i> sp.	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 44' 360	101° 05' 703	田畑沿い , 砂質土壌
99T-115	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ラコン			砂質土壌 , 湿潤
99T-116	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ラコン	12° 44' 814	101° 59' 466	山側 , 砂質土壌 , 乾燥
99T-117	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ラコン	12° 50' 808	101° 01' 031	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-118	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 00' 000	100° 59' 620	田畑沿い , 砂質土壌 , 乾燥
99T-119	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 04' 113	100° 59' 654	田畑沿い , 砂質土壌
99T-120	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 07' 827	100° 59' 092	田畑沿い , 砂質土壌
99T-121	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 07' 827	100° 59' 092	田畑沿い , 砂質土壌
99T-122	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 16' 295	100° 59' 411	田畑沿い , 砂質土壌
99T-123	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 22' 130	101° 01' 142	田畑沿い , 砂質土壌
99T-124	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ	13° 22' 130	101° 01' 142	田畑沿い , 砂質土壌
99T-125	野生種	<i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	ハンコク〜スポンブリ			田畑沿い , 砂質土壌 , 湿潤

Table 2-6 A list of sugarcane genetic resources collected
 収集したさとうきび遺伝資源の採集地と分布の状況

収集番号	通称	品種・種名	分布の状態	収集月日	収集地名	緯度	経度	収集地の状態
99T-	126	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/3	バンコク〜スワンプリ	13° 46' 686	100° 67' 380	田畑沿い, 砂質土壌
99T-	127	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/3	バンコク〜スワンプリ	13° 47' 890	100° 52' 503	田畑沿い, 砂質土壌
99T-	128	野生種 <i>S. hybrid</i>	集団 (小)	99/12/7	バンチャン・スワンプリ	14° 47' 446	099° 43' 575	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	129	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/7	バウライ・ウタイタニ	14° 58' 294	099° 38' 121	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	130	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/7	バウライ・ウタイタニ	14° 59' 910	099° 38' 010	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	131	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/7	バンチャン・ウタイタニ	15° 08' 310	099° 39' 861	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	132	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/7	バンチャン・ウタイタニ	15° 12' 408	099° 41' 488	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	133	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (中)	99/12/7	バンチャン・ウタイタニ	15° 17' 607	099° 41' 305	, 粘土質土壌
99T-	134	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 46' 451	099° 54' 460	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	135	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (大)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 45' 129	099° 45' 727	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	136	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 49' 531	099° 38' 905	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	137	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (中)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 51' 384	099° 28' 922	山側
99T-	138	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 50' 280	099° 29' 438	山側, 粘土質土壌
99T-	139	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/8	ラチャオ・ナコンワラ	15° 44' 914	099° 32' 035	山側
99T-	140	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	集団 (大)	99/12/8	アハヌン・ラック・カンペン・ハット	15° 57' 386	099° 27' 486	山側
99T-	141	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/8	アハヌン・ラック・カンペン・ハット	16° 00' 065	099° 26' 179	山側
99T-	142	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/8	カンペン・ハット近く	16° 06' 940	097° 19' 039	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	143	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/8	カンペン・ハット近く	16° 02' 128	099° 17' 302	田畑沿い, 粘土質土壌, 湿潤
99T-	144	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/8	カンペン・ハット近く	16° 23' 543	099° 26' 877	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	145	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/9	カンペン・ハット近く	16° 41' 821	099° 31' 581	山側
99T-	146	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	集団 (小)	99/12/9	カンペン・ハット近く	16° 41' 985	099° 31' 285	山側
99T-	147	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/9	マエソット・タック	16° 47' 215	098° 56' 810	山側, 粘土質土壌
99T-	148	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	個体 (小)	99/12/9	マエソット・タック	16° 47' 218	098° 56' 815	山側, 粘土質土壌
99T-	149	近縁種 <i>Erianthus</i> sp.	集団 (小)	99/12/9	マエソット・タック	16° 45' 846	098° 41' 377	山側
99T-	150	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/10	モエイ川・マエソット・タック	16° 40' 959	098° 30' 873	川沿い, 粘土質土壌, 乾燥
99T-	151	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (中)	99/12/10	モエイ川・マエソット・タック	16° 40' 960	098° 30' 868	川沿い, 粘土質土壌, 乾燥
99T-	152	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/10	ムエー・カンペン・ハット	16° 40' 700	099° 15' 663	田畑沿い, 粘土質土壌
99T-	153	野生種 <i>S. spontanium</i>	集団 (小)	99/12/10	ムエー・ナコンワラ	15° 55' 952	099° 51' 850	田畑沿い, 粘土質土壌

Table 3-1 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態					茎の状態			備考	
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部	Brix		
99T-	1	中	多	少	早	中	5.4	充実	5.4	畑地沿の用水地
99T-	2	高	中	多	中	長	9.1	ピス大	8.2	
99T-	3	高	中	少	早	長	8.2	ピス大	8.0	
99T-	4	高	少	多	晩	長	14.1	スポンジ	10.0	<i>S. spontanium</i> に混じって個体が大規模に点在
99T-	5	高	中	中	早	短	7.0	充実	5.6	株出のため茎長が短い
99T-	6	低	中	中	?	短	8.3	ピス大	4.6	株出で茎長短く、出穂特性不明
99T-	7	高	多	中	早	長	12.1	スポンジ	9.8	
99T-	8	低	中	中	早	短	4.4	充実	7.0	
99T-	9	中	中	少	早	中	4.4	充実	8.0	
99T-	10	中	中	少	早	短	5.5	ピス小	8.0	
99T-	11	高	中	中	早	長	6.8	ピス小	12.4	
99T-	12	低	中	多	早	短	8.3	スポンジ	6.0	株出のため茎長が短い
99T-	13	低	中	少	早	短	3.6	充実	9.4	
99T-	14	低	中	中	早	短	3.6	ピス	5.0	個体が小規模で点在
99T-	15	低	中	中	早	短	5.1	充実	6.4	株出茎
99T-	16	低	少	中	?	短	8.0	充実	7.0	株出で茎長短く、出穂特性不明
99T-	17	低	少	少	?	中	17.0	スポンジ	5.8	株出で茎長短く、出穂特性不明
99T-	18	高	多	多	早	長	8.0	充実	5.0	
99T-	19	高	多	少	早	長	5.2	スポンジ	14.0	
99T-	20	低	少	少	早	短	8.4	ピス	4.0	ピス小
99T-	21	低	中	少	早	短	5.1	ピス	12.6	ピス小
99T-	22	高	多	少	早	長	6.6	充実	9.0	
99T-	23	低	多	少	中	短	3.7		8.6	ピス中
99T-	24	高			中	長	3.6	ピス	10.4	ピス小
99T-	25	低			早		4.3	充実	12.2	

Table 3-2 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態						茎の状態		Brix	備考
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部			
99T-	26	高	多	少	早	中	4.4	ピス	6.4	ピス中
99T-	27	高	中	少	中	長	3.8	ピス	10.2	ピス中
99T-	28	低	中	少	早	短	3.7	充実	16.8	
99T-	29	低	中	少	早	短	2.8	ピス	8.2	ピス中
99T-	30	高	中		早	長	4.6	ピス	9.4	ピス中
99T-	31				中	長	5.2	ピス	8.2	ピス中
99T-	32	中	中	多	早	短	4.6	スポンジ	7.0	
99T-	33	低	中	中	晩	短	3.8	ピス	7.0	ピス小
99T-	34	低	中	中	?	短	6.1	充実	7.0	株出で茎長短く、出穂特性不明
99T-	35	高	多	少	早	長	6.6	ピス	5.4	ピス小
99T-	36	高			早		8.4	スポンジ	14.4	
99T-	37	高	多	少	早	長	10.5	スポンジ	8.0	緑
99T-	38	高	中	多	早	長	9.0	スポンジ	4.2	
99T-	39	高				長	7.7	スポンジ	5.2	
99T-	40	低	少	少		短	5.0	ピス	8.8	ピス小、株出で茎長短く、出穂特性不明
99T-	41	中	中	中	早	中	6.0	ピス	10.2	ピス中
99T-	42					長	6.0	ピス	8.0	ピス中
99T-	43						6.6	ピス	4.2	ピス小
99T-	44	中		少	早	長	5.2	ピス	9.0	ピス小
99T-	45	高	中	中	晩	長	4.4	スポンジ	3.4	
99T-	46	中	中	少	早	中	4.2	スポンジ	9.0	スポンジ小
99T-	47	低	中	中	早	短	5.6	充実	17.0	道路沿い、造成で運ばれてきた可能性あり
99T-	48	中～低	中	中	早	中	4.7	充実	11.1	川沿いに群落が散在
99T-	49	高～中	中～少	中	中	長	5.3	充実	10.0	48の道向かい、持込ではない可能性あり
99T-	50	低	中～少	中	?	短	8.3	充実	14.2	48の近くの空き地、土で持込、株出で茎長短く、出穂特性不明

Table 3-3 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態						茎の状態			備考
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部	Brix		
99T-	51	高	中～少	中	中	長	5.6	スポンジ	10.6	ギンネムのブッシュ内、持込ではない
99T-	52	中	中	少	早	長～中	5.2	スポンジ	9.0	スポンジ小、99T-51の対岸
99T-	53	中	中	中	早	長～中	5.5	スポンジ	9.0	スポンジ小、茎若い、猫じゃらしが侵入
99T-	54	極高	多	多～中	晩	極長	20.2	スポンジ	9.0	草姿大
99T-	55	中	多～中	中～少	早	中	5.7	充実	14.2	
99T-	56	中～低	中～少	中～少	早	中～短	4.7	充実	14.0	
99T-	57	高～中	中	中	早	長	7.2	充実	10.0	
99T-	58	低	少	少	早	短	4.4	ピス	5.6	ピス中
99T-	59	高～中	中～少	中～少	早	長	6.3	スポンジ	4.0	スポンジ中
99T-	60	中	中～少	中～少	早	中	4.8	ピス	8.0	ピス小、道路沿いの小池の側
99T-	61	高～中	中	少	中	長～中	4.4	ピス	8.2	ピス小、周辺は猫じゃらし
99T-	62	高	多	中	早	中	7.3	ピス	2.2	ピス小
99T-	63	高	少	中	晩	長	9.4	ピス	10.0	ピス大
99T-	64	中	中	中	晩	中	7.4	ピス	6.8	ピス中、穂ばらみ最中
99T-	65	高	少	少	0	長	5.4		7.0	
99T-	66	高	中	多	早	長	7.0	ピス	5.2	ピス中
99T-	67	高	中	少	早	長	6.0	スポンジ	9.0	スポンジ中
99T-	68	高	多	少	早	長	6.1	充実	7.0	
99T-	69	高	多	多	晩	長	15.0	スポンジ	6.2	穂ばらみ最中
99T-	70	高	少	少	早	長	5.1	スポンジ	9.0	
99T-	71	高	多	多	早	長	9.0	スポンジ	7.0	
99T-	72	中	中	中	早	短	5.6	スポンジ	6.8	
99T-	73	低	中	中	晩	短	3.0	ピス	5.2	ピス大
99T-	74	高	中	中	中	長	4.8	ピス	9.4	ピス大
99T-	75	中	中	中	早	中	4.0	ピス	7.2	

Table 3-4 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態						茎の状態			備考
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部	Brix		
99T-	76	低	中	中	早	短	7.4	ピス	3.0	ピス小
99T-	77	高	少	少	早	中	5.5	ピス	11.2	ピス大
99T-	78	高	中	少	早	中	10.4	ピス	12.6	ピス小
99T-	79	高	多	少	早	中	6.2	スポンジ	12.4	
99T-	80	高		少	中	長	4.3	ピス	13.2	ピス小
99T-	81	高	多	少	中	長	4.2	ピス	10.0	ピス大
99T-	82	中	中	少	中	中	4.6	ピス	6.2	
99T-	83	中	中	中	中	短	4.6	ピス	4.4	ピス小
99T-	84	高	中	少	中	中	4.8	ピス	11.8	ピス中
99T-	85	高～中	中～少	中	中	長～中	5.0	ピス	6.8	ピス中、毛
99T-	86	高	中	少	中	長	6.8	ピス	9.0	ピス中
99T-	87	高	中	中	中	中			4.6	
99T-	88	高	多	少	晩	長	14.9	スポンジ	2.6	
99T-	89	高	中	中	晩	長	18.1	スポンジ	7.0	
99T-	90	高	中	少	早	長	7.2	ピス	7.6	ピス中、剛毛
99T-	91	高	多	少	晩	長	12.0	ピス	5.6	ピス中
99T-	92	中	中	中	晩	中	13.8	スポンジ	3.0	スポンジ中、穂ばらみ最中
99T-	93	低	中	中	晩	短	4.2	ピス	12.8	ピス中、穂ばらみ最中
99T-	94	中	中	中	晩	短	13.3	スポンジ	6.2	
99T-	95	中	多	多	晩	中	15.0	スポンジ	6.8	スポンジ大
99T-	96	低	少	少	中	短	5.0	ピス	5.0	ピス大
99T-	97	高	少	中	中	長	5.7	ピス	7.0	ピス大
99T-	98	高	少	中	中	長	6.6	ピス	3.0	ピス中
99T-	99		中	少	早	短	4.9	ピス	12.2	ピス中
99T-	100	高	中	少	早	長	4.7	ピス	7.2	ピス小

Table 3-5 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態					茎の状態			備考	
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部	Brix		
99T-	101	高	中	中	早	長	6.1	ピス	5.4	ピス中
99T-	102	低	少	中	早	短	5.3	ピス	9.4	ピス小
99T-	103	高	多	多	晩	長	7.3	スポンジ	5.0	
99T-	104	高	多	中	中	長	5.6	ピス	6.4	ピス大
99T-	105	中	中	中	早	短	3.6		8.2	
99T-	106	高	中	中	早	長	3.8	充実	5.0	
99T-	107	高	多	少	早	長	6.0	ピス	7.0	ピス小
99T-	108	高	多	少	早	中	6.4	ピス	4.6	ピス中
99T-	109	高	中	中	早	中	6.0	ピス	10.2	
99T-	110	中	中	中	早	中	5.6	ピス	5.6	ピス中
99T-	111				中		6.6	スポンジ	5.7	スポンジ小
99T-	112				早		4.4		5.4	
99T-	113	中	中	多	中	中	8.2	ピス	5.2	ピス中
99T-	114	高	多	多	晩	長	14.0	スポンジ	3.0	スポンジ小
99T-	115	低	中	中	早	短	4.4	ピス	13.2	ピス小
99T-	116	高	中	少	早	短	6.2	充実	7.2	
99T-	117	中	中	少	早	短	6.8	ピス	12.6	ピス小
99T-	118	低	中	中	早	短	6.2	ピス	6.0	ピス大
99T-	119	高	多	中	早	中	7.5	ピス	5.3	ピス中、毛
99T-	120	高	多	中	早	中	8.0	ピス	6.2	ピス中
99T-	121		多	多	早		6.7	充実	5.2	
99T-	122				早	長	6.4	ピス	8.5	ピス小
99T-	123	高	多	多	早		5.3	充実	9.0	
99T-	124				早		7.6	ピス	10.6	ピス小、毛
99T-	125	高	中	中	早	中	7.0	スポンジ	11.0	

Table 3-6 Characters of sugarcane genetic resources collected

収集したさとうきびの外観および茎の特性

収集番号	株の状態						茎の状態			備考
	草丈	分けつ	生葉の量	出穂性	仮茎長	茎径	茎内部	Brix		
99T- 126	中	中	少	早	短	7.0	スポンジ	10.5		
99T- 127	中	多	少	早	短	8.6	ピス	7.2	ピス小	
99T- 128	高	多	多	中	長	7.8	ピス	18.6	草姿大、高ブリックス、自然交雑？	
99T- 129	中	中	中	早	中	6.0	スポンジ	10.2		
99T- 130	高	中	中	早	中	6.0	スポンジ	5.0		
99T- 131	中	中	中	早	中	6.0	ピス	6.0		
99T- 132	中	中	中	中	中	11.0	ピス	7.6		
99T- 133	高	多	多	早	長	23.0	スポンジ	4.0	草姿大、毛無、ワックス無	
99T- 134	低	多	中	中	中	6.0	ピス	7.2		
99T- 135	中	多	中	中	中	6.0	スポンジ	5.0		
99T- 136	中	中	中	晩	中	7.0	スポンジ	5.4		
99T- 137	中	中	中	中	中	14.0	スポンジ	5.0		
99T- 138	高	多	中	早	長	5.0	ピス	4.0		
99T- 139	中	中	中	中	中	10.0	スポンジ	6.0		
99T- 140	高	多	多	早	長	12.0	スポンジ	6.4		
99T- 141	高	中	多	晩	長	13.0	スポンジ	4.0		
99T- 142	低	少	少	晩	短	4.0	充実	5.2		
99T- 143	中	中	少	早	中	2.5	ピス	7.0		
99T- 144	中	中	中	早	中	7.0	充実	7.2		
99T- 145	中	中	中	早	中	4.0	ピス	5.2		
99T- 146	中	中	中	早	中	14.0	スポンジ	6.0		
99T- 147	中	中	中	晩	中	6.0	充実	2.2		
99T- 148	中	中	中	中	中	13.0	スポンジ	3.0		
99T- 149	高	中	中	晩	長	10.0	スポンジ	5.2		
99T- 150	中	中	中	中	中	8.0	ピス	5.4		
99T- 151	中	中	中	早	中	10.0	ピス	4.0		
99T- 152	高	少	中	晩	長	5.0	スポンジ	3.6		
99T- 153	中	中	中	早	中	10.0	ピス	5.0		